



12月1日～12月14日の活動報告

●第1回観光委員会

【日時】12月5日(火) 12:20-14:00
【場所】金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)
【参加】22名(会場18名、オンライン4名)

米沢委員長は冒頭挨拶で、北陸新幹線敦賀開業に向けた機運の盛り上がりと併せて、二次交通や宿泊・飲食での人手不足に言及。オーバーツーリズムにより、観光客が満足できない状況を避けなければならないとした。また、金沢大学の観光デザイン学類の定員増について、人材育成への期待とともに、卒業生を受け入れる体制の重要性も指摘した。

委員からは、オーバーツーリズムに関して、供給量の問題、人手不足への対応、接客の現場でボトルネックとなるシーンへの取組みなど、活発な議論が交わされた。

委員会後、福井県観光連盟の観光地域づくりマネージャー佐竹正範氏が「福井県における観光DXの取組み」と題して講演した。(担当：日野)

●第30回中部・近畿経済産業局との懇談会

【日時】12月6日(水) 12:50-15:00
【場所】ホテルグランテラス富山(オンライン併催)
【参加】66名(会場41名、オンライン25名)



金井会長は開会挨拶で、「北陸地域の持続的な発展には、イノベーションの連続的な創出が不可欠。新たな技術や発想による新事業の創出を加速させ、国内外から域内に投資を呼び込み、積極的な経済成長を志向していく必要がある」とし、地域発新事業創出プロジェクトや地方大学発スタートアップに対して、資金や人材面での積極的な支援を求めた。

中部経済産業局の寺村局長、近畿経済産業局の中嶋総務企画部長からの挨拶後、北経連 林副会長が「第五次中期アクションプランの取組状況」について、中嶋総務企画部長が「2025年大阪・関西万博の進捗状況」について、直近の活動を報告した。

①価格転嫁対策、省人化・省力化投資、②多様な人材受入と働きやすい企業、③イノベーション・エコシステム形成、④グリーントランスフォーメーション、⑤DXの重要課題について意見交換し、相互

の協力・連携の方向性を確認した。(担当：宮西)

●第1回新たな価値創出委員会

【日時】12月8日(金) 12:20-14:00
【場所】ANA クラウン プラザ ホテル金沢(オンライン併催)
【参加】24名(会場15名、オンライン9名)

北村委員長は冒頭挨拶で、国の補正予算成立を機に、北陸地域の既存企業の新事業創出、大学発スタートアップ、企業のDX推進や設備投資拡大への支援を呼び込み、気運醸成を図る必要があると発言した。

事務局からはデジタル人材育成講座や産学技術交流会の実施とアンケート結果等、2023年度事業計画の実施状況について説明した。

委員からは、DX推進に資する講演会や見学会、AIやDXを取り入れた製品の高付加価値化、異業種と連携したイノベーション、大学院での高度専門人材育成、生成AIの活用、地元企業を学生に知ってもらう取組み等について意見があった。

(担当：坂井・松木)

●新たな価値創出オンライン講演会

【日時】12月8日(金) 14:00-15:00
【形式】オンライン開催(委員のみ会場参加)
【参加】73名(会場25名、オンライン48名)

高松機械工業(株) 岩井秀樹氏が「TAKAMAZが取り組む製造現場のDX」と題して講演。

社内デジタル化の取組みとして、システムを活用した生産設備監視、IoTを活用した稼働管理、DX人材育成等について紹介した。

製品に関しては、ロボットを用いた加工作業の自動化、オープンイノベーションにより実現した新規事業について説明があった。



「DX推進には、『人』を中心に臨むべきで、『労働環境、働き方の改善』が労働生産性の向上に繋がる。TAKAMAZの新たな価値は、『人』中心のDXソリューションにより創出される」と講演を締め括った。

参加者からは、DX推進体制、オープンイノベーション等について質問があり、参加していた同社の高松会長が回答する場面も見られた。

(担当：松木・坂井)



●第1回社会基盤委員会・講演会

【日時】12月11日(月) 12:20-14:00

【場所】ホテル日航金沢(オンライン併催)

【参加】16名(会場11名、オンライン5名)

光野委員長は冒頭挨拶で、北陸新幹線の敦賀以西に関して、「北陸三県や沿線自治体・関西の経済団体等と緊密に連携し、政府に力強く要請するとともに、京都等関西圏での機運醸成に努め、早期全線開業できるよう活動していく」と発言した。

委員からは、地方公共交通インフラの維持と働き手確保、エンドユーザー視点での社会基盤整備等について発言があった。

委員会後、「物流2024年問題への対策について」と題して、北陸信越運輸局石川運輸支局長の猿谷克幸氏が登壇。委員会出席者に加え、オンラインで48名の会員が聴講した。参加者からは「運送サービスは無料ではないので、利益の出る仕組みが必要」等の意見があった。(担当：浅井・小玉)



●第1回国際委員会

【日時】12月12日(火) 16:00-18:30

【場所】金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)

【参加】15名(会場10名、オンライン5名)

高納委員長は冒頭挨拶で、地政学的分断の長期化、インフレ抑制に向けた金融引き締め、財政支援の縮小、中国の不動産危機を背景に世界経済の見通しが悪化している一方、観光、飲食サービスを中心とした雇用情勢の持ち直しにより北陸経済が緩やかに回復している旨、発言した。

委員からは、事業計画の実施状況に関し、高度外国人材の北陸域内での採用促進、インド関連の情報発信、韓国とのビジネスや人的交流について意見・要望が出されるなど、活発な質疑応答がなされた。懇親会でも引き続き活発な意見交換が行われ、委員間の親交も深められた。(担当：小島・高道)

●北陸(日本)・韓国経済交流会議開催の検討会議

【日時】12月14日(木) 15:00-16:00

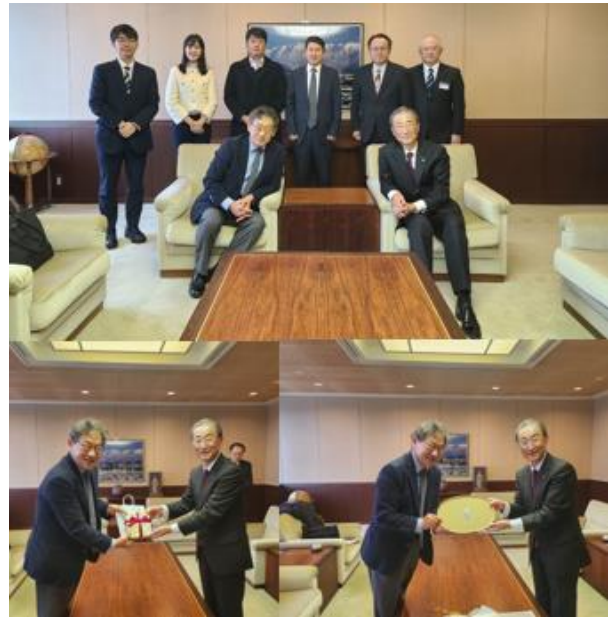
【場所】北陸電力(株)本店ビル

【参加者】8名(韓国側5名・日本側3名)

本会議は2018年の第19回(於:福井市)の後、諸般の事情より開催が見送られてきた。

(一社)韓日経済協会とは、今年5月17日に覚書を締結し、第20回会議を2024年8月下旬目途に韓国の江原特別自治道にて開催予定。準備のため、第3回ワーキンググループ(WG)を開催した。

北陸側と韓国側(4自治体含む)双方の発表内容をはじめ検討状況に関し、意見交換した。次回WGは2024年1月下旬に開催予定。



WG前には、同協会徐錫崇^{ソクソン}副会長以下一行5名が金井会長、東田専務理事と面談。第20回会議開催に向けて、両地域間の交流活性化の必要性、更には双方がメリットを得られるよう着実に進めることを確認した。(担当：小島・高道)

今後の行事予定

◆第358回常任理事会

【日時】12月20日(水)15:00-16:30

【場所】金沢ニューグランドホテル

【対象】副会長、常任理事(案内済)(担当：鳥山)

【参加募集】CENT Pitch 拡大版 vol.4

北陸×東海 ～地域を超えたイノベーション～

北経連は、ナゴヤイノベーションズガレージ、(株)カチノデと連携し、スタートアップなど新事業創出に取り組む企業が技術・サービスを紹介するイベントを開催します。

地域を超えたイノベーション・新事業創出を促進する、当会初の試みです。是非、ご参加ください。

【日時】2024年1月17日(水)14:00-17:30

【場所】ナゴヤイノベーションズガレージ

(名古屋市中区栄/オンライン併催)



- 【主催】北経連、ノギヤイノベーションズカレッジ、(株)カチノデ
- 【定員】会場70名、オンライン500名
- 【参加費】無料(懇親会への参加:2,000円)
- 【詳細・申込】2024年1月16日(火)18:00まで
<https://centpitch-20240117.peatix.com/view>
※Peatixへ要登録。登録後、「チケットを申し込む」より申込み。
- 【問合せ】CENT Pitch 運営事務局 (株)カチノデ
Mail:info@kachinode.com
(担当:高道・松木)

◆新春経済懇談会

- 【日時】1月24日(水)15:00-16:30
- 【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢(オンライン併催)
- 【内容】日銀 吉濱金沢支店長による講演等
- 【対象】全会員(案内済) (担当:鳥山)

お知らせ

■内閣府からのお知らせ

- ### 経済安全保障説明会 ～経済安全保障推進法の「基幹インフラ役務の安定的な提供の確保に関する制度」について～
- 【日時】2月15日(木)13:30-14:30
 - 【場所】財務省北陸財務局(オンライン併催)
 - 【講師】内閣府政策統括官(経済安全保障担当)付 担当参事官補佐(氏名は未定)
 - 【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1846.html>
 - 【申込】12月28日(木)までに下記URLから申込
<https://forms.office.com/r/MWVwB2bZVE>
 - 【問合せ】北経連 小林 TEL:076-282-9530
Mail:y.kobayashi@hokkeiren.gr.jp
(担当:小林)

■経済産業省、財務省、国税庁からのお知らせ インボイス制度について

- 事業者からの質問や相談窓口一覧を更新しました。
<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1847.html>
(担当:小林)

■中小企業庁、公正取引委員会からのお知らせ 下請取引の適正化について

- 厳しい経済環境にある中小企業の年末の資金繰りに支障を来すことがないよう、下請代金の早期支払いや価格決定の適正化にご留意ください。
<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/0e83afbcce220fb5758e3785cd9bdae5.pdf> (担当:小林)

■厚生労働省からのお知らせ

- ### 12月は「職場のハラスメント撲滅月間」
- 労働局ではハラスメント相談窓口を設け、事業主・労働者両方の相談に対応します。

- 富山労働局 https://jsite.mhlw.go.jp/toyama-roudoukyoku/newpage_00683.html
- 石川労働局 <https://jsite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/content/contents/001647923.pdf>
- 福井労働局 https://jsite.mhlw.go.jp/fukui-roudoukyoku/roudoukyoku/gyoumu_naiyou/_120562/_120567/_120884_00014.html (担当:日野)

■情報通信研究機構(NICT)からのお知らせ

「第3回 NICT 北陸連携サロン」の開催

- 【日時】2024年1月10日(水)18:30-20:00
- 【場所】Microsoft Base Kanazawa(ポルテ金沢B1)
- 【内容】(1)NICT 北陸 StarBED 技術センター研究内容紹介
(2)北陸地域の学生・社会人の研究・業務内容紹介と意見交換

- 【主催】NICT 北陸 StarBED 技術センター(北経連後援)
- 【詳細】<https://nict-hokuriku-renkei-salon.com/npass.com/event/301866/>
- 【申込】上記サイトの「ログイン・会員登録」からアカウント登録をして申込(無料)
- 【問合せ】NICT 北陸 StarBED 技術センター(稲丸、中野) TEL:0761-51-8118
(担当:坂井)

■中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 北陸共創コミュニティ キックオフシンポジウム

- 北陸地域内外のスタートアップとの協業と成長のプラットフォーム「北陸共創コミュニティ」を創設。事業開発の専門家やスタートアップとの共創に取り組む先進企業からの情報提供、スタートアップ紹介、参加者の交流を図るシンポジウムを行います。

- 【日時】2024年2月8日(木)14:00-17:30
- 【場所】金沢未来のまち創造館 多目的室1
- 【主催】中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局
- 【詳細】https://www.chubu.meti.go.jp/e21shinsangyo/kyosocommunity/flyer1_community.pdf
- 【申込】2024年2月6日(火)まで
<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokuriku01/20240208symposium>
- 【問合せ】経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 地域経済産業課
TEL:076-432-5518 (担当:高道・松木)

以上